

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長久手校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			パーティションや個室を用意することで、個別のスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			関係法令に則った職員配置にて運営しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	校舎が二階建てになっているため、バリアフリー化が難しい。事故防止のためネットを設置し、利用者の昇降の際は必ず職員が付き添うようにしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			対応が必要な事項があれば職員全員で話し合い、早急に対応することを心掛けています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			法令に合わせて年 1 回、事業所評価を実施し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法令に合わせて年 1 回、事業所評価を実施しています。結果をホームページ、WAMNET、事業所内掲示板にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	保護者・職員の二者評価を行なっています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月 1 回以上の校舎内研修や地区毎の新入職員研修、法人全体研修を実施しています。また、療育にかかわる情報の共有を適宜行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			共有していただいた発達検査の結果や日常で利用者様が困り感を抱えていることを踏まえて、無理のない課題設定を心掛けています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内で統一したアセスメントシートや発達プログラムを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別支援会議を実施し、職員全員で利用者様の課題について話し合い、立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者様の成長に合わせてプログラムを変更しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時の利用者様の状況に応じて無理のない課題設定を心掛けています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者様のニーズに合わせて支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日のミーティングにて打ち合わせをし、引継ぎ事項や支援内容について確認しています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日のミーティングにて振り返り、引継ぎ事項の確認をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援終了後は必ず支援記録を記入し、支援の改善につなげています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6カ月毎にモニタリングを実施し、計画の見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			日常生活の充実のための活動や余暇の提供等、複数の視点から計画を作成し、支援を行なっています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当指導員が作成した事業所所見を持参し、児発管・担当指導員が出席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか			○	送迎を行なっていません。 保護者様、利用者様より行事予定等を伺っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援員を通して情報共有を行ったり、必要に応じてサービス担当者会議にて相互理解の場を設けたりしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	児童発達支援センターとの連携を図ってきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	利用者様のニーズに合わせて必要に応じて計画、実施します。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	感染症拡大防止のため開催がありませんでした。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援終了後フィードバックを行ない、現在の状況について話し合う機会を設けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者様の相談に乗ったり手立てを伝えたりする機会を設けています。家庭支援プログラムとしてより具体的に支援することができるよう計画します。
保護者への説明	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に保護者様と書類の確認をするとともに、不明な点があれば都度説明しています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			利用の際にお話を伺い、直近の困り感を一早く支援に取り入れることができるよう努めています。

明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後、要望や必要性に合わせて形態や内容について検討します。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合は、迅速且つ真摯な対応に努めます。
非 常 時 等 の 対 応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			掲示板、ブログ、LINE 配信にてご案内しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報にかかわる書類や PC は鍵付きキャビネットにて収納・管理しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			非言語コミュニケーションを主とする利用者様にはコミュニケーションツール（PECS 等）を提供しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後、要望や必要性に合わせて形態や内容について検討します。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成し、職員に周知しています。今後保護者様が随時閲覧できるよう待合スペースに設置しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に一度、地震や火災、台風被害等を想定した防災訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			月に一度、虐待に関する資料の読み合わせ等の研修を実施しています。
非 常 時 等 の 対 応	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			どのような行為が身体拘束にあたるのか、特にスピーチロックやフィジカルロックについて、常に職員の意識啓発に努めてまいります。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	行事等、校舎内でアレルギーを接触する可能性のある場合は、事前に保護者様へ確認を取り、事故が起こることのないよう注意して対応します。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が発生した際、報告書を作成して職員間で報告し合い情報を共有し、対策や見直しを行なうことで再発防止に努めています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長久手校

保護者等数（児童数）： 50 回収数： 47 割合： 94 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	4	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	6	0	（ご意見） ○研修されていますが知識の差があるように思います。 ○もっと提案してくれてもいい →今後お子様の様子に合わせて活動の提案を行なうことができるよう職員間で話し合い、対応いたします。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	30	13	4	（ご意見） ○現状がよくわかりません。 ○階段手すりがつかみやすくなりました。 →校舎が2階建てになっているため、現状バリアフリー化が難しいです。階段に落下防止対策をすることで事故のないよう対応しています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	42	5	0	（ご意見） ○先生がかわっても情報共有されていると思います。 長期的な課題と目標、直ぐに達成できる課題と目標が親と共有されると更によいと思います。 →支援のご報告の際等、適宜共有ができるよう心掛けます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	40	6	1	（ご意見） ○固定の方が本人が安心するため、良い。 ○利用者からの要望だけでなく提案があるとありがたいです。 →今後お子様の様子に合わせて活動の提案を行なうことができるよう職員間で話し合い、対応いたします。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	21	22	（ご意見） ○私がかわっていないので上の回答としました。 ○やっているか知らないので回答できない。 ○あると嬉しいです。 ○預かりでないので特に必要ない。 ○状況がわかりません。 ○個別対応なのでないのかなと思います。 →ニーズを改めて確認し、事業所として可能な活動の場について、今後近隣校舎を含めて検討いたします。

保護者への説明等

⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	46	0	1	(ご意見) ○とても丁寧です。 ○請求書が事後で届くのは改善してほしい。 →今後はご迷惑のないよう対応いたします。
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	47	0	0	(ご意見) ○LINE を通じて、子どもの活動内容についての丁寧な報告があり有り難かったです。 ○情報共有に力を入れてくださっていて感謝しています。 ○子どもの変化を LINE で共有しやすいです。かなり迅速に対応してくださって、その日のスタッフにも共有されていて安心です。 ○毎回一週間の変化を聞いてくれる。 →引き続き丁寧な情報共有を心掛けます。
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	42	4	1	(ご意見) ○こちらからまだ要求したことがなく上の回答 ○きりらさんで発見した事を学校の先生や塾の先生に情報共有することで、子どもの特性に配慮してもらえ、学校でのストレスが軽減したおかげで、感覚の過敏さが落ち着いたり、蕁麻疹がだいぶ出なくなりました。 ○ゆっくり話す時間がなかなかない。 →お子様をご利用いただいている時間以外でもご相談が可能です。相談方法について、改めてすべての利用者様へご案内させていただきます。
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	23	21	(ご意見) ○必要性を感じない。 ○活動があるか知らないので回答できない。 ○直接に集まるのが難しくても、アンケートを実施したり、体験談を情報でみれると、うちだけでは無かったという親の安心と道筋が見えることで、親の不安が軽減して親側にゆとりができると子どもとの関わりが優しくなれるかもしれません。 →ニーズを改めて確認し、事業所としてニーズを具体化できるよう活動について検討いたします。
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	39	8	0	(ご意見) ○特に起きていない。 →できるだけ多くのご意見をいただくことができるよう話しやすい環境づくりを心掛けます。
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44	3	0	(ご意見) ○とても丁寧に報告していただけています。 ○配信専用の LINE が既読にならないときがある。次月の変更予定の連絡がなかなかこないときがある。 →配信専用 LINE の取扱いについて 12 月末に見直しを行いました。今後はより迅速な対応を心掛けます。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	17	5	(ご意見) ○そういうものがあるのか、私が情報を見落としているかもしれませんがいりませんでした。 ○個人塾なので必要ないと思う。 ○必要性を感じない。 →ホームページやブログ、LINEにてご案内しています。行事等の取り組みにより興味を持っていただけるような声掛けを心掛けます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	41	6	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	41	6	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	14	6	(ご意見) ○状況がよくわからないので、どちらともいえないにチェックをいれました。 →毎月一度、防災訓練を行っております。利用者様に訓練内容を周知することができるよう広報に力を入れていきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	43	4	0	(ご意見) ○楽しみに通い、空きがあると即決する子。反抗期で自分は普通と思いたいから回避傾向の子。家庭以外の居場所、相談できる大人がいる場所になっています。 →引き続きお子様にとって必要とされる場所になるようサービスの質の維持・向上に努めます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	45	2	0	(ご意見) ○これからも、よろしく願います。支援員の方が皆さん優しく、感じのよい方ばかりです。 →引き続き保護者様にご満足いただけるようサービスの質の維持・向上に努めます。

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。